



広報見聞録

今年も盛大に「玉川公園水仙まつり」

Koho - kenbunroku



5月9日（日）北檜山区丹羽の玉川公園で「第38回玉川公園水仙まつり」（せたな観光協会主催）が開催されました。前日までの雨もあがり、これから見頃を迎える水仙と桜を肴に道内各地から訪れた観客の皆さんが春を楽しみました。



野外ステージでは玉川音頭などの郷土芸能や歌謡ショー、檜山北高吹奏楽局と陸上自衛隊第11音楽隊の演奏などが披露され、最後は恒例のもちまきが行われました。



編集後記

▼取材で「民生委員・児童委員」の方々からお話を伺って思ったのですが、皆さん、民生委員の活動が、日々の生活の一部となっていて、「元氣ですか？」「変わったことはないですか？」などと声がけすることが、仕事というよりも当たり前のことと捉えられています。▼広報の編集では、毎月、確実に、それもとくさんの失敗をしているのですが・・・今月は、撮影した写真をカメラに保存して青になりました。（涙）お願いしてもう一度写真を撮らせていただいたのですが、あの時は、本当あせりました。快く再撮影をうけて下さった、吉成さん、瑛翔くん本当にありがとうございます。瑛翔くんは嫌がる事もなく最後は「ばいばい」と笑顔で送ってくれました。感謝。▼陸上大会の取材。児童・生徒の皆さんには、最初、写真撮影とだけお願いしていたのですが・・・「やっぱり一言ずつお願い！」というおちゃぶりに、みんなキチンと答えてくれました。（記事6ページ）この「一言」ですが、みんなしっかりしていると思いませんか？「あー！頼もしい！せたなの未来は明るいなあ」などと思いつつながら学校をあとにしました。▼スポーツに限らず、せたなの子の活躍は素晴らしいものがあり、今後も、たくさんの子が活躍する方に取材で出会えれば嬉しいですね。そんな時は是非是非「こころ」をお願いします。（丹羽）